

# わたしたちの 神原

発行・編集

神原コミュニティ協議会  
☎74-0978

## 神原地区

### ボランティアセンター

西宮市社会福祉協議会(社協)は、市内33カ所に「地区ボランティアセンター」を開設しています。そして、各地区のボランティアセンターでは、その地域の住民によるいろいろな活動を通して、安心して暮らせるまちづくりを支援しています。

神原地区ボランティアセンターの担当地域は獅子ヶ口町、北名次町、神原、名次町、結善町です。

神原地区ボランティアセンターでは、

- 福祉に関する相談や情報の提供
- 気軽に寄り合い、話し合える場所づくり
- 見守り電話の実施

など、身近な福祉の相談窓口として活動しています。

毎週木曜日の午前9～12時まで、神原市民館(神原公民館1階)で相談窓口を開設し、コーディネーターが電話によ



る相談を受けています。

コーディネーターは全員社協の役員で、市の「コーディネーター養成講座」を受講し修了した人たちです。相談者と一緒に考え、親身になって相談に乗る他、必要に応じて専門的な機関を紹介しています。

また、一人暮らしなどで生活に不安を感じる人には、「見守り電話」として、毎週「お元気ですか?」と電話をしています。65歳以上で「見守り電話」を希望する人は、遠慮なく申し込んでください。いずれも事前の申し込みや費用は不要です。

コーディネーターが皆さんからの相談をお待ちしています。

### 相談窓口

毎週木曜日

午前9～12時

(年末・年始と祝日を除く)

神原市民館1階集會室B  
電話 71・7733



民生・児童委員と社協役員との懇談会に参加



「お元気ですか?」と見守り電話中

◇祈り、安らぎ、永遠、そしてあなたらしさ…。心を大切にしたいお墓作りを考えています◇

## 有限会社 中原石材工業所

代表取締役 谷本 俊和

事務所・工場 西宮市名次町12-27(満池谷墓地正面西約200m)

TEL 0798-73-5334 FAX 0798-70-5200



学校給食は、成長期の子ども  
の心身を育てる上で重要な  
柱の一つで、「食育」として位  
置付けられています。  
ほとんどの人が子どもの頃  
に食べたことのある給食です  
が、現在はどのように実施さ  
れているのか、また、どんな  
配慮がされているのか、神原  
小学校に協力を得て、調べて  
みました。

**西宮市の学校給食は**

西宮市の全小学校で給食が  
始まったのは、昭和31(19  
56)年。昭和35年には、全  
中学校でも開始されました。  
中学校での給食開始は全国で  
も比較的早かったそうです。  
西宮市の給食は、市が食材  
を一括購入して各校に配り、  
学校で調理員が調理する「単  
独校方式」で、パンと白飯は  
市内の施設で製造しています  
(他の地域では、給食センタ  
ーで一括調理して出来上がっ  
た食事を各校に運ぶところが  
多いです)。

西宮市の小学校では、献立  
をA・Bの2ブロックに分け、  
同ブロック内は同じ献立です。  
各家庭から集める給食費は  
全額食材費に充てられ、人件  
費や管理経費などは市が負担  
しています。  
1食当たりの給食費は、令  
和7年度から小学校305円、  
中学校は365円に改正され  
ましたが、保護者負  
担額は本年度まで  
小学校は275円、  
中学校は325円  
に据え置かれてい  
ます。



**神原小学校 永井弘子栄養  
教諭に聞きました**

☆衛生面で配慮していること  
はどんなことですか？  
↓ 安心・安全な給食になる  
よう、果物以外の食材は  
すべて加熱調理し、温度  
確認をしています。  
☆メニューで配慮しているこ  
とはどんなことですか？  
↓ 栄養バランスを考えるこ  
とはもちろんですが、季  
節の食材や行事食を取り  
入れ、給食が生きた教材  
となり、食育とつながる  
ようにと考えています。

☆神原小学校の給食の特徴を  
教えてください。  
↓ 給食室は1階にあります  
が、給食用のリフトがある  
ので、3、4階の教室はそ  
の階のリフト室から運びま  
す。市内の小学校でリフト  
がある学校は数校です。  
☆子どもたちに人気のあるメ  
ニューは何ですか？  
↓ きなこパン、カレーライ  
ス、ペンネのミートソー  
スなどです。  
○神原小学校の給食あれこれ  
毎月「献立表と」いただき  
ます(給食日より)を配布

しています。献立への理  
解や食事のマナーなど、  
「食」に対する関心を深め、  
学校と家庭が連携するた  
めのパイプとなっています。  
また、食物アレルギーが  
ある子どもの家庭には特に  
重要な情報で、アレルギー  
除去食の作成などにつなが  
ります。その他、※コンタ  
ミネーションの情報も知  
らされています。

※コンタミネーション：同じ製造  
ラインで別製品を製造する際に特  
定原材料等を使用しているた  
め、意図せずして最終加工食  
品に混入してしまうこと



○各種の行事食が取り入れら  
れています。2・3月は  
左記のメニューでした。  
「10歳おめでとう給食」  
基本の献立の他に4年生に  
は、ししやもの唐揚げ、い  
ちご、いよかんが付きます  
「節分」  
いり豆ごはん、いわしのか  
ば焼きの献立です  
「ひなまつり」  
ひなあられが付きます  
「卒業おめでとう給食」  
基本の献立の他に、6年生  
には鶏肉の唐揚げ、いち  
ご、いよかんが付きます

○校内で「食育フェア」を開催  
し、子どもたちが「食」につ  
いて楽しく学べるよう工  
夫しています。

○給食は、調理室で衛生的に  
作られています。給食  
が子どもたちの口に入る  
30分前に、校長(または代  
理の先生)が実際に食べて  
味や安全などを確かめてい  
ます。「検食」といいます。

このように、何重にも給  
食の安全を確認しながら、  
実施されています。



3月のある日の給食

献立  
・あまからチキンマヨサンド  
(パン、チキン、サラダ)  
・みだくさんスープ  
・牛乳(紙パック)



小学校時代の給食の思い出

昭和25年入学 西宮市

第2次世界大戦後、アメリカから支援物資として送られた脱脂粉乳が湯で溶いて配られた。溶けきれず固まっていたりして、決しておいしいものではなかった。でも、大人になってから、あのミルクが成長期の子どもの栄養補給になっていたことを知った。

昭和36年入学 豊中市

硬くてまずかった。ご飯が出た記憶はない。おかずは1日1品だった。チキンのホワイトシチューが一番のごちそうだった。たまに缶詰のミカンが出た。それ以外の果物が出た記憶はない。

昭和37年入学 和歌山市  
脱脂粉乳が冷めて表面に膜ができ、いやだった。クジラの竜田揚げが一番好きなおかずだった。

昭和42年入学 茨木市  
「残すことは悪し」の時代だったので、食べ終わるまで許さなかった。

昭和58年入学 西宮市  
低学年の時は、小食だったので全部食べることができず、昼休み中も悪戦苦闘していた。卒業後、栄養教諭の教育実習で母校の給食に携わり、アレルギーや宗教、配食の量などの配慮がされていて、子どもにも悪戦苦闘していた。

昭和31年入学 豊中市  
パンはいつもコッペパンで容器に全員同じ量が入れられ、おかしはアルミ

平成14年入学 西宮市  
牛乳が苦手なので、牛乳ではなく、ジョアの出る日があった。パンはきなこパンやパンパンなどバリエーションがあった。セレクト給食の日には、自分で選ぶことができる楽しさと、友達が何を選んだかを見る楽しさがあった。

参考資料「宮子」340号  
『西宮市政ニュース』  
令和7年3月10日号

科学のトリビア (17)

自動販売機に拒否されるお札

山田和男(奥畑)



自動販売機でお札を使うとすると、すんなり入るお札と拒否されて戻ってくるお札があります。どんなお札が拒否されるのでしょうか。お札は、長い間使われ、多くの人の手に触れているうちに、手の脂や汚れが付着して、自動販売機の中の、本物を見分けるセンサーに反応しなくなる場合があります。お札を裏返したりしわを伸ばしたりするとうまくいくこともありますが、また、ハンカチなど乾いた布でお札の表面を拭くと、汚れが取れてセンサーに反応して入りやすくなる



他の原因としては、長く使われているうちにお札の大きさが変形してしまう場合があります。現在使われている千円札の場合、その大きさは縦76mm、横150mmと決まっています。しかし、お札は紙でできているため、服と一緒に洗濯したり不注意でぬらしたりすると、乾いた後に伸びたり縮んだり、大きさが変わってしまう場合があります。この場合は、自動販売機で使うのは無理のようです。

季節の美味しい和菓子をお楽しみ下さい  
慶弔の引出物承ります  
和菓子 箱 鋪 甲陽園  
阪急甲陽園駅前通り 電話 (0798) 74-6825  
(水曜定休日) 甲陽園西山町1-60  
広告

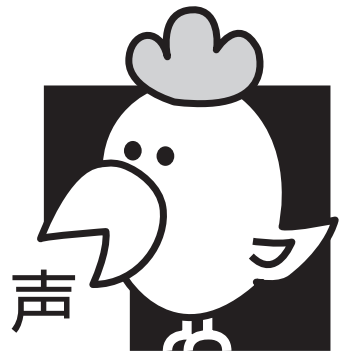
久しぶりの

新春カラオケ大会

神原地区社会福祉協議会主催の「新春カラオケ大会」が、1月25日に神原公民館で開催されました。多くの人の要望があり、5年ぶりの開催に地域在住の27人が出演しました。神原公民館で活動しているフラダンスグループ「サラ・ポエ・ポエ」の人たちの華やかなフラダンスとともに、参加者全員で『青い山脈』を歌って会はスタート。

出演者は、和服やドレスなど衣装にも工夫を凝らし、曲も演歌やポップスなどバラエティー豊かで、楽しい時間をしました。観客も拍手拍子などで、場を盛り上げました。

最後は、社協役員のリードで『今日の日はさようなら』をみんなで歌って終了しました。



みんなで一緒に歌いましょう



フラダンスでカラオケ大会がスタート

「もちつき大会」が、2月9日に獅子ケ口公園で行われ、コロナ禍で中止になって以来5年ぶりの開催で、役員たちも段取りを思い出しながら準備をしました。

当日は、町内の有志の手伝いもあり、早朝から餅つきを開始。大勢の参加があり、焼きいもや大根おろし餅、あんこ餅、きなこ餅などが大好評で、用意していた器が足りなくなり、関係者は大慌てでした。

子ども用の杵で餅つきをした子どもたちからは、「餅をついてみたら、見ているより難しかった」「杵が重くてしんどかったけれど、楽しかった」などの感想がありました。

おめでとう  
ごきい村

西宮市わがまち賞  
勝田 義夫さん(獅子ケ口町自治会)  
コミュニティ協会賞  
三村 博子さん(名次町)



つきたてのおもちをどうぞ



ペタン、ペタンつくのは楽しいな

**公民館講座の予定**

**楽譜のない音あそび**

音楽家ヨシガキ ルイさんによる音あそび

日時 5月11日(日)14:00~16:00  
場所 神原公民館  
対象 小学生以上  
参加費 無料

※申し込み期限は過ぎていますが、公民館に問い合わせを  
71-7444(平日9:00~16:45)

---

**沖縄三線コンサート**

日時 7月13日(日)13:30~15:30  
場所 神原公民館  
講師 三線師範 仲村元一  
定員 先着40人 申し込み不要

講師と一緒に、民謡や沖縄ポップスを歌って演奏します。また、沖縄の文化や戦争体験の話、三線体験コーナーもあります

**「みんなの花だん」の手入れにご協力を!**

北名次町の夙川河川敷緑地にある「みんなの花だん」の手入れを、一緒にしませんか!

〔作業の予定〕(奇数月の最終金曜日)

5月30日(金) 10:00~11:30  
7月25日(金) 9:00~10:30  
9月26日(金) 10:00~11:30  
11月28日(金) 10:00~11:30

気軽に参加してください

**ペタンクの集い**

日時 6月22日(日)(雨天中止)  
8:30集合、9:00開始

場所 神原小学校校庭

※参加費無料  
賞品や参加賞を用意しています

主催 神原市民館運営委員会